

# Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/07/30

## Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.41	-0.08
JPY/THB	0.2181	-0.0006
USD/JPY	148.46	-0.07
EUR/THB	37.42	-0.22
EUR/USD	1.1547	-0.0042
USD/CNH	7.181	-0.001
SGD/THB	25.14	-0.10
AUD/THB	21.08	-0.11
USD/INR	86.82	0.16
USD Index	98.89	0.25

## Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.333	0.017
10Y (THB)	1.519	0.026
5Y (USD)	3.899	-0.070
10Y (USD)	4.320	-0.089

## Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,324.0	14
WTI (Oil)	69.21	2.5
Copper	9,798.0	5.0

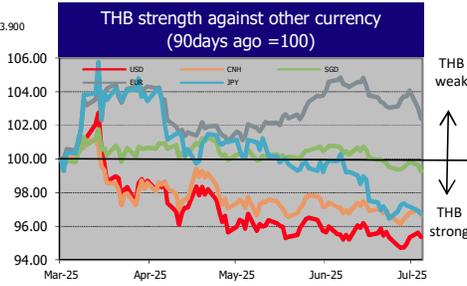
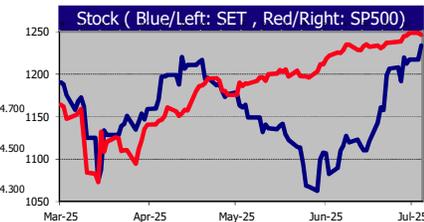
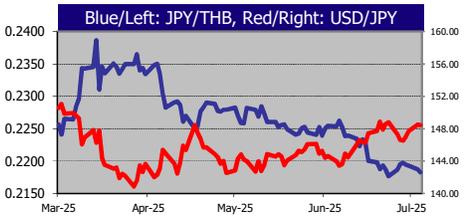
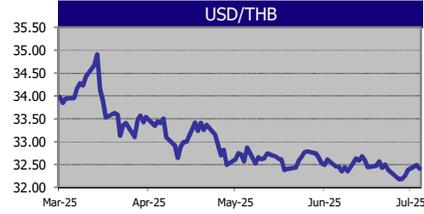
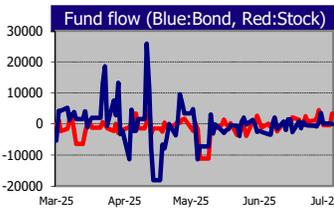
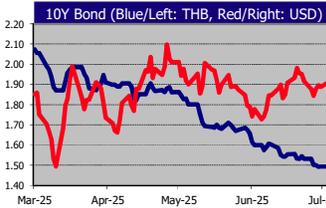
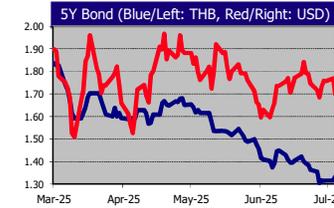
## Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,233.68	16.53
NIKKEI (JP)	40,674.55	-323.72
DOW (US)	44,632.99	-204.57
S&P500 (US)	6,370.86	-18.91
SHCOMP (CN)	3,609.71	11.77
DAX(GER)	24,217.37	247.01

## Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	3,380	3647.1
Bond net flow	72	-97.6

\*compared with previous day  
(Source: Bloomberg)



## Yesterday's market summary

### ●ドルパーツ

ドルパーツは下落。連休明け29日ドルパーツは32.40台で取引を開始。タイ・カンボジア間の紛争に関し、即時の停戦合意との報道を受けドルパーツ高が進みドルパーツは下落。その後、ピチャイ財務相が米国との関税交渉において8月1日以前の妥結に非常に近いとコメントしたことを受け、一時32.50近辺まで反発するも、買い一巡後は32.40台まで値を戻して海外時間へ。海外時間入り後、ドル買いが再燃する中で上昇する局面も見られたが、米指標結果を受け米金利が低下して反応すると、ドル安が優勢となり32.40近辺まで下落してクローズした。

### ●ドル円その他

ドル円は148円台半ばで取引を開始。月末が近づく中でフロー中心の値動きとなったが、徐々に日本株の下落が意識されてかドル円も上値重く推移し、148円台前半で海外時間へ。昨日に続いて米欧関税合意を受けたユーロ売り主導で全体的にドルが強含むとドル円は148円台後半まで上昇。米州時間午前中に発表された米7月コンファレンスボード消費者信頼感指数は予想を上回った一方、同時に発表された米6月JOLT求人件数は予想を下回り、強弱混合な結果。発表後は米金利の低下に伴った売りが優勢となり、148円台前半まで下落。午後はFOMCを控える中、148円台半ばでの動意乏しい推移が続き、結局同水準にてクローズした。

## Bangkok Dealer's Eye

今週はFOMCや日銀金融政策決定会合、米雇用統計などの重要イベントが控えております。本日のFOMCは5会合連続金利据え置き見通し、今後の政策に関しても大きな政策変更はなし、また、パウエル議長が9月利下げの可能性を排除するとともに意図的に高めるとも考えづらく、雇用統計・インフレ指標等を見てデータ次第という姿勢を引き続き維持するものと予想されます。

タイでは、7月24日に再び激化したカンボジアの係争地を巡る国境紛争について、ASEAN、米国、中国の仲介により、7月28日に停戦で合意し、7月29日午前0時(現地時間)より無条件の戦闘停止に入りました。しかしながら、一連の動きのなかでタイでは挙国一致内閣を形成する動きは見られず、ベートンタン首相の解任の是非や後任問題などで、今後もタイ内政が混乱する可能性の方が高く、カンボジアはこれに乗じてさらに領土係争に有利に立とうとする動きも考えられ、今後も国境紛争が再燃するリスクには注意が必要だと考えています。このような地政学リスクはタイパーツの上値を抑制する材料になるものと見ております。(福島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.